



ヤクルトの試薬用酵素  
**プロトプラスト調製用酵素**  
バイアル品

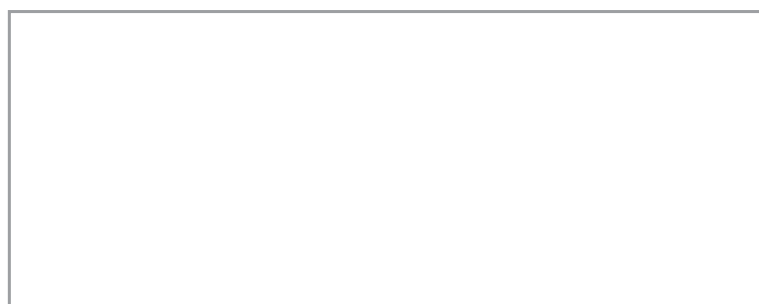
セルラーゼ オノズカ®R-10  
セルラーゼ オノズカ®RS  
マセロチーム®R-10



**ヤクルト薬品工業株式会社**

資料・データのお問い合わせ

東京支社  
〒105-8664 東京都港区海岸1丁目10-30  
TEL. 03-5401-5119 FAX. 03-5401-5120  
E-mail : yakultph@nifty.com  
URL : <https://www.yakult.co.jp/yphi/>



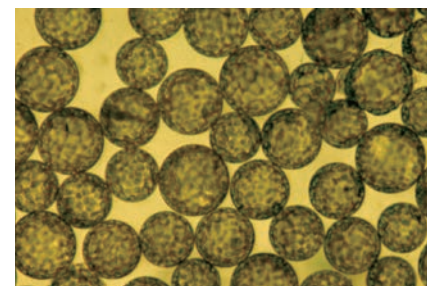
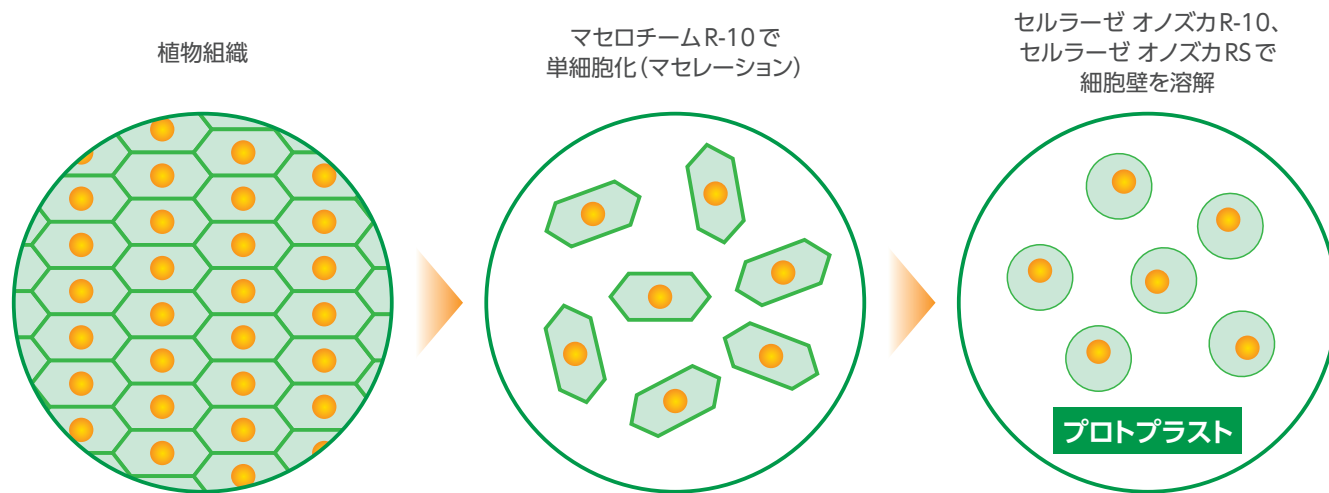
**ヤクルト薬品工業株式会社**

## プロトプラストの概要

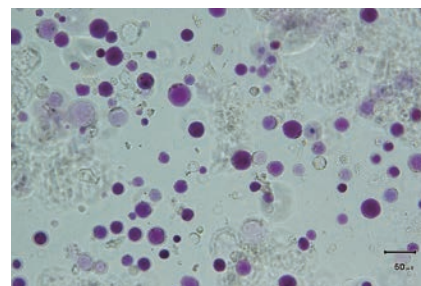
植物組織を植物組織崩壊酵素で単細胞化させ、細胞壁分解酵素で処理すると、細胞壁が溶解して細胞膜に包まれた球状の細胞ができます。

これを「プロトプラスト」といいます。プロトプラストは、異なる種類の植物の細胞同士を融合して新植物を作ったり、細胞内に遺伝子を導入することで植物に新たな性質を獲得させるなど細胞工学の目的で使われています。

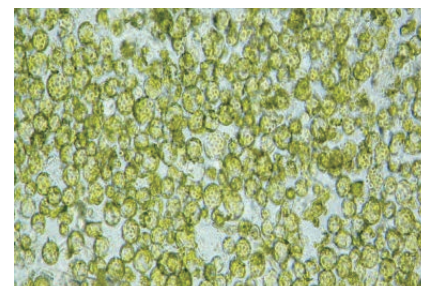
## プロトプラスト調製のイメージ



タバコ葉肉



紫キャベツ



小松菜

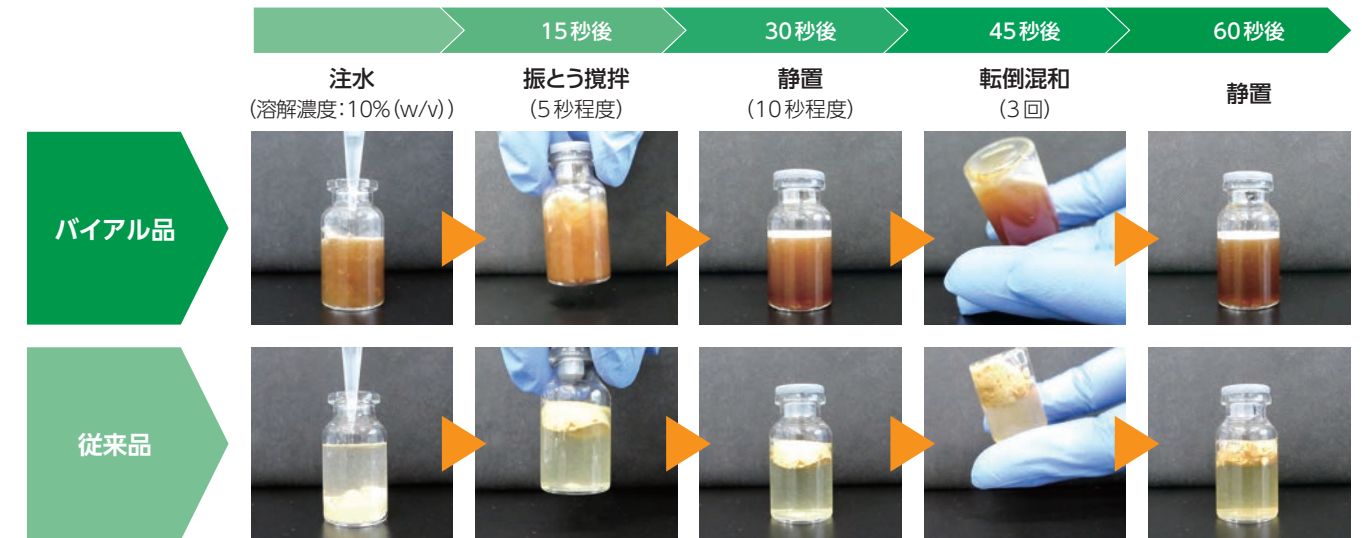
## あらかじめ小分けされたバイアルタイプ

従来品 1g 相当量に小分けされているため溶液調製時に秤量する手間が省けます。



## 優れた溶解性

従来品より溶解性を改善し作業性・操作性が格段に向上しました。



※溶解性を比較した際の手順です。ご使用になる際は、実験の条件に合わせて溶解させてください。

## 製品概要

製品名	セルラーゼ オノヅカ®R-10 (バイアル品)	セルラーゼ オノヅカ®RS (バイアル品)	マセロチーム®R-10 (バイアル品)
特長	天然セルロース分解力を有し、植物の細胞壁を溶解します。 植物葉肉細胞、培養細胞のプロトプラスト調製に適しています。		ペクチナーゼ、ヘミセルラーゼなどを高力価で含有し、植物組織を崩壊して単細胞化させます。
性質	性状	淡褐色～褐色の乾燥体	
	溶解性	水に容易に溶解します。	
	至適pH	pH4.0～5.0	pH5.0～6.0
	至適温度	40～55℃	
酵素力価	10,000u/バイアル以上 (ろ紙崩壊力)	16,000u/バイアル以上 (ろ紙崩壊力)	3,000u/バイアル以上 (ペクチナーゼ活性)
保存方法	購入後は、5℃以下で保存してください。		
包装	5バイアル/化粧箱		